

草津 PA 周辺のまちづくり(交通・にぎわい・防災)に関する 市民アンケート結果まとめ

1. 市民意識調査の概要

(1) 調査目的

「草津 PA と連携した滋賀県南部エリア活性化基本構想」の策定にあたり、草津パーキングエリア (PA) と連携したにぎわいの創出、周辺施設との連携による防災拠点の形成、周辺交通との接続 (交通結節機能) による利便性向上等による「びわこ文化公園都市」周辺エリアの活性化に関する市民の意見を把握する。

(2) 調査対象

- ・市内に居住する 18 歳以上の方の中から無作為に 3,000 人を抽出

(3) 調査方法

- ・郵送による配布、回収

(4) 調査時期

- ・配布開始：令和 5 年 3 月 6 日
- ・回答期限：令和 5 年 3 月 22 日 (郵送返信による回答は 4 月 5 日到着分までを含めて集計対象とした。)

(5) 回収状況

- ・回収数：1,058 票
- ・回収率：35.3%

(6) 調査内容

1. あなたご自身のことについて
2. 「草津パーキングエリア」「びわこ文化公園都市」周辺について
3. 自由記述

2. 市民意識調査結果の概要

(1) 回答者の情報

<通勤・通学先と移動手段> (問 6)

- ✓ 通勤・通学先は草津市内が約 4 割、滋賀県内が 4 割弱。
- ✓ 移動手段は約半数が自家用車で、電車は 2 割強。

<休日の外出先と移動手段> (問 7)

- ✓ 外出先は草津市内が 8 割弱。20 歳代以下は、京都市・大阪市が 3 割弱と他世代より多い。
- ✓ 移動手段は約 7 割が自家用車で、電車は 1 割弱。

(2) びわこ文化公園都市の認知度・利用経験

<認知度> (問 8)

- ✓ 何らかの形で認知している方が約 7 割、「聞いたことがない」が約 3 割。
- ✓ 年代が若いほど認知度が低い傾向にあり、30 歳代までは「聞いたことがない」が過半数。
- ✓ びわこ文化公園都市に近い学区で認知度が高い傾向にある。

<利用経験> (問 9)

- ✓ 利用経験ありが約 7 割。20 歳代・30 歳代は、利用経験のない方が半数弱と比較的多い。
- ✓ びわこ文化公園都市に近い学区で利用経験のある方が多い傾向にある。

(3) 利用頻度、利用施設、滞在時間、立ち寄りの有無 (利用経験ありの方のみ)

<利用頻度> (問 10)

- ✓ 「年数回程度」「年 1 回以下」を合わせて 7 割強。びわこ文化公園都市周辺では、月 1 回以上の利用が約 3 割と他地域より多い。

<利用施設> (問 11)

- ✓ 県立図書館、滋賀医大病院、びわこ文化公園、近代美術館、草津 PA、立命館大学等が多い。

<交通手段> (問 12)

- ✓ 自家用車が 8 割強、路線バスが 1 割弱。びわこ文化公園都市周辺では徒歩や自転車の利用も。

<滞在時間> (問 13)

- ✓ 「2～3 時間程度」が約半数、「1 時間程度」「半日程度」が約 2 割。

<立ち寄りの有無> (問 14)

- ✓ 「他の施設は利用しない」が 7 割強、びわこ文化公園都市外の施設利用が 1 割強。

(4) びわこ文化公園都市周辺の課題 (問 15)

- ✓ 周知や PR の不足、行きたいと思える施設がない・少ない、公共交通によるアクセスの不便さ等を挙げる方が多い。

(5) 機能の必要性 (問 16～18)

- ✓ 飲食や物販、レジャー等を必要と回答する方が多い。
- ✓ 防災拠点機能の強化については 8 割前後の方が必要と回答している。
- ✓ 「草津 PA を介したバスによる代替輸送」は、7 割以上の方が必要と回答している。
- ✓ 交通に関しては、「バス路線の分かりやすさの向上」「交通渋滞対策」等で 6 割以上の方が、高速バスの停留場の整備」は、5 割弱の方が必要と回答している。

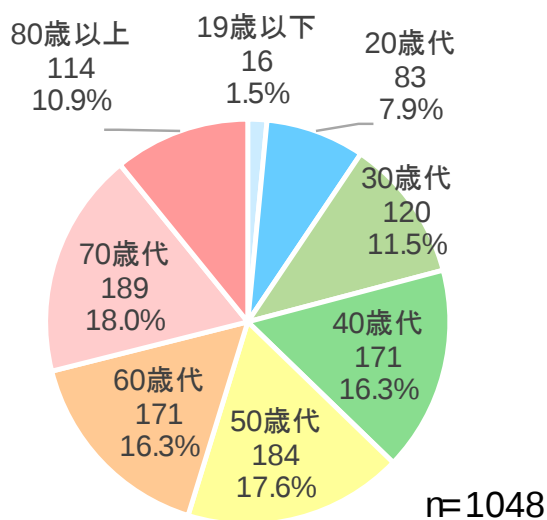
3. 市民意識調査結果

※グラフは無回答を除いて作成している

(1) あなたご自身のことについて

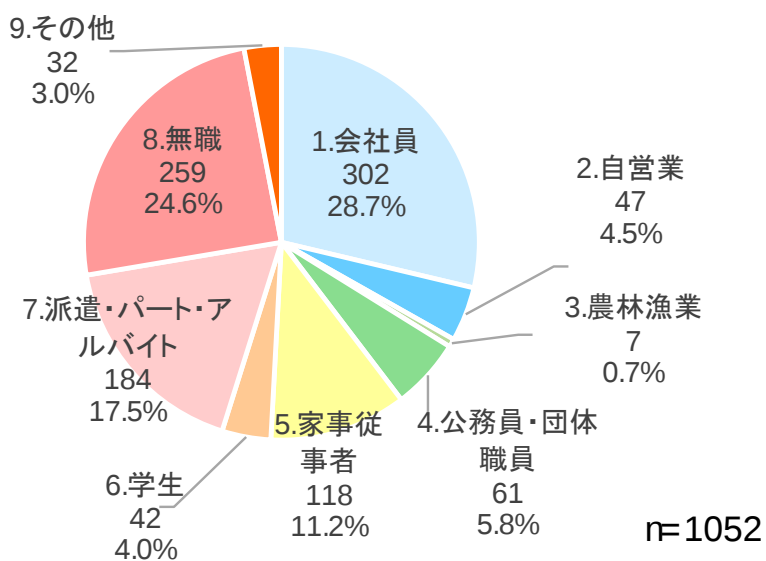
問1 あなたの年齢は。

回答者の年齢は、70歳代（18.0%）が最も多く、次いで50歳代（17.6%）、40歳代・60歳代（16.3%）が多くなっている。30歳代以下は比較的少ない傾向にある。



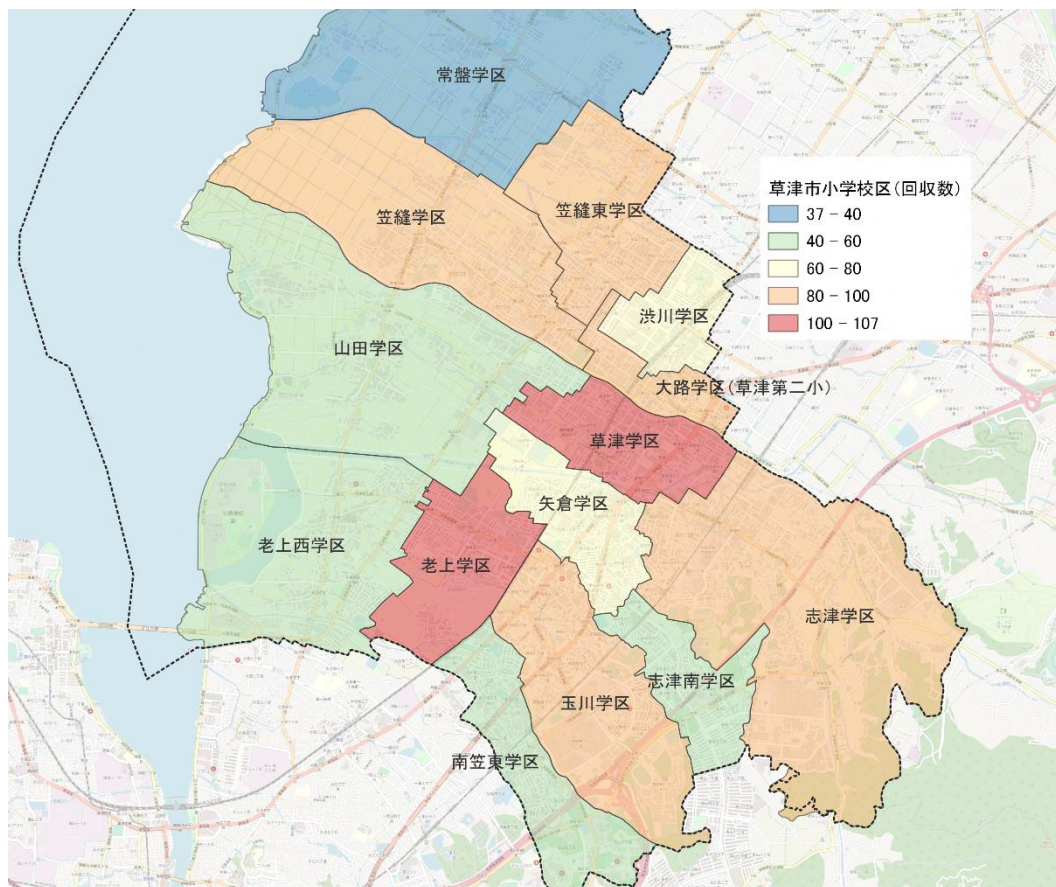
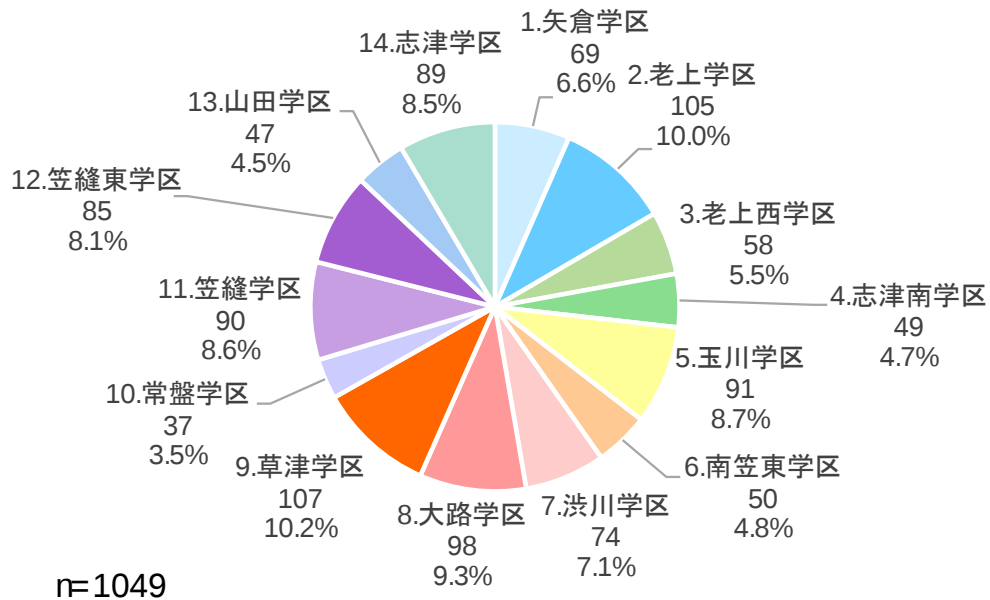
問2 あなたの職業は。主なもの1つに○をつけて下さい。

回答者の職業は、会社員（28.7%）が最も多く、次いで無職（24.6%）、派遣・パート・アルバイト（17.5%）が続いている。



問3 あなたのお住まいは、該当する地域に○をつけて下さい。

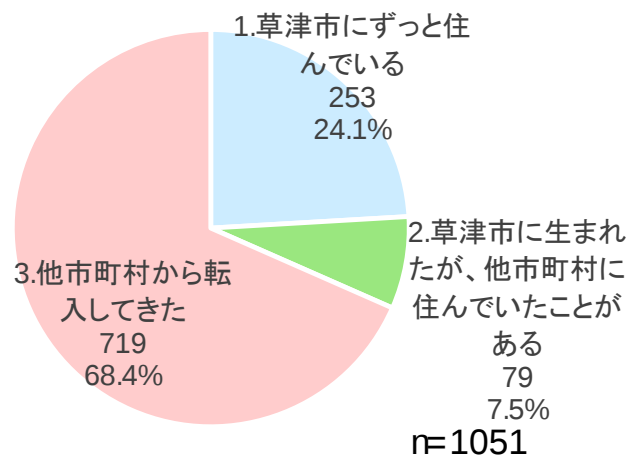
回答者の住まいは、草津学区（10.2%）、老上学区（10.0%）、玉川学区（8.7%）、笠縫学区（8.6%）等が多くなっている。



草津市の学区と回収数

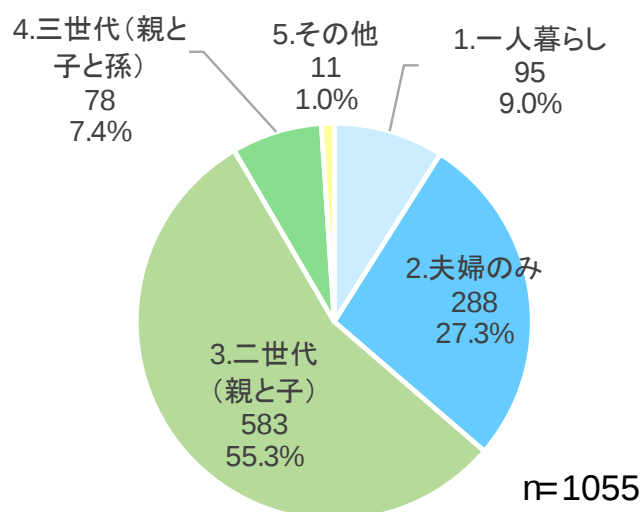
問4 あなたの居住歴は。1つに○をつけて下さい。

回答者の居住歴は、「他市町村から転入してきた」が最も多く7割弱（68.4%）を占めている。「草津市にずっと住んでいる」は、24.1%にとどまっている。



問5 あなたの家族構成は。1つに○をつけて下さい。

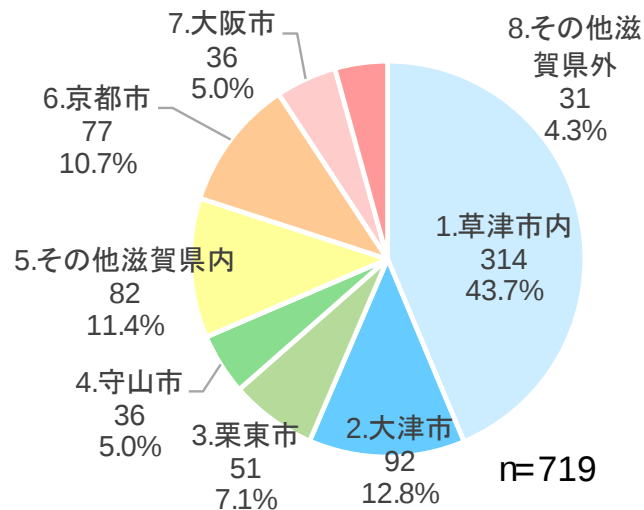
回答者の家族構成は、「二世帯（親と子）」が55.3%と半数以上を占め、次いで「夫婦のみ」（27.3%）、「一人暮らし」（9.0%）と続いている。



問6 あなたの通勤・通学先と主な移動手段は。それぞれ1つに○をつけて下さい。

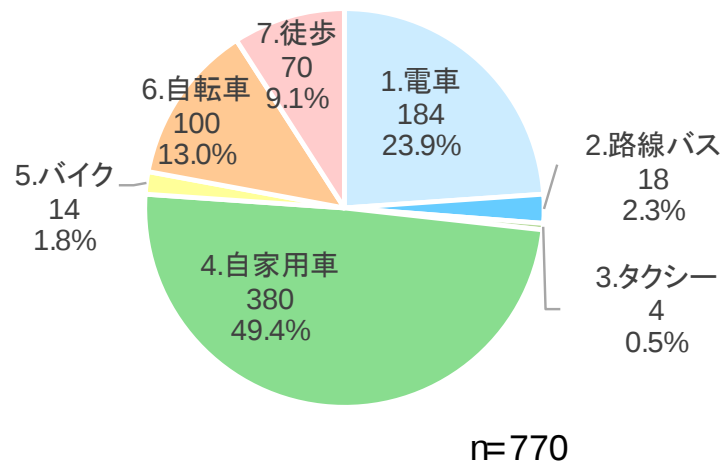
【通勤・通学先】

回答者の通勤・通学先は、「草津市内」が43.7%と最も多く、次いで「大津市」(12.8%)、「その他滋賀県内」(11.4%)、「京都市」(10.7%)と続いている。



【主な移動手段】

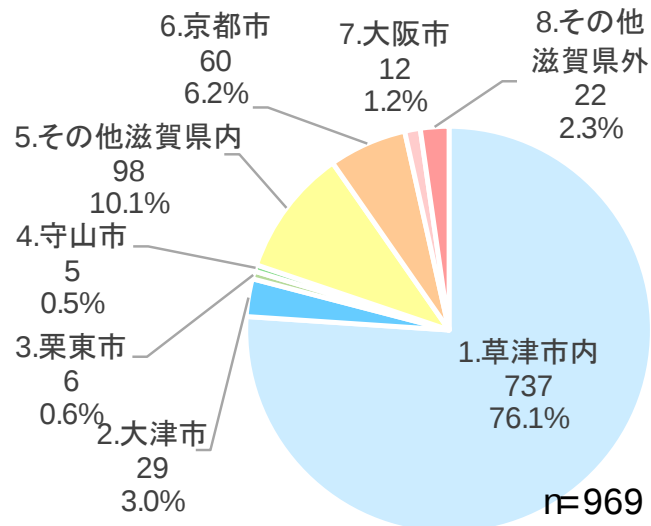
回答者の通勤・通学先への主な移動手段は、自家用車が半数程度(49.4%)を占め、次いで電車(23.9%)、自転車(13.0%)、徒歩(9.1%)と続いている。



問7 あなたの休日の主な行動場所（外出先）と主な移動手段は。それぞれ1つに○をつけて下さい。

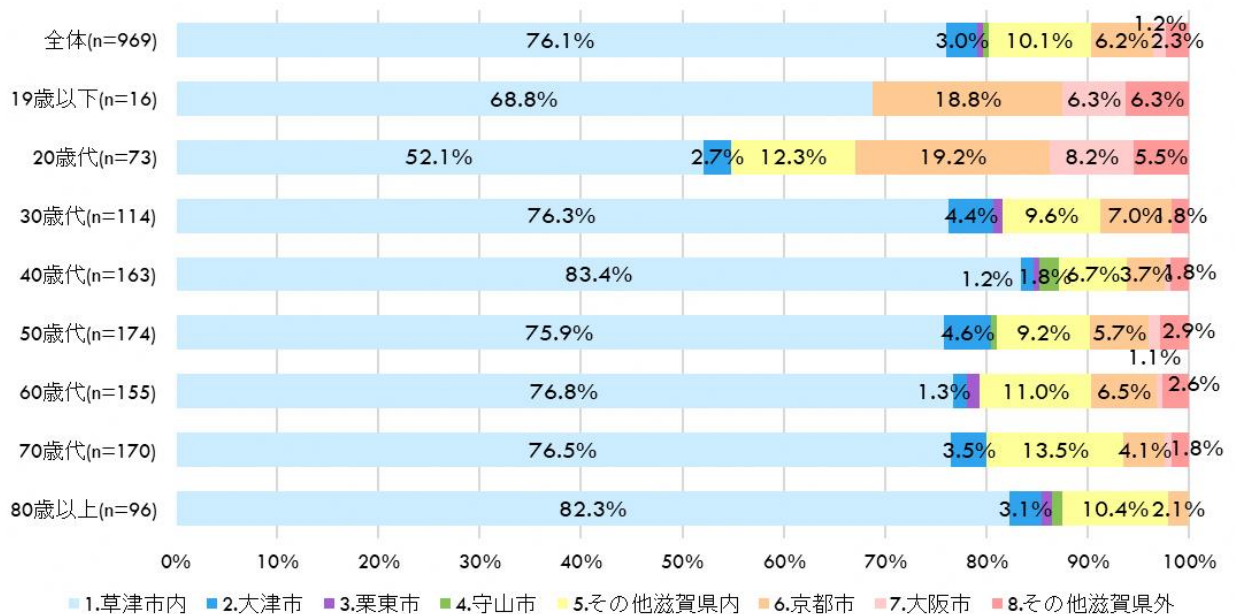
【休日の主な外出先】

回答者の休日の主な外出先は、「草津市内」が8割弱（76.1%）を占めており、次いで「その他滋賀県内」（10.1%）、「京都市」（6.2%）となっている。



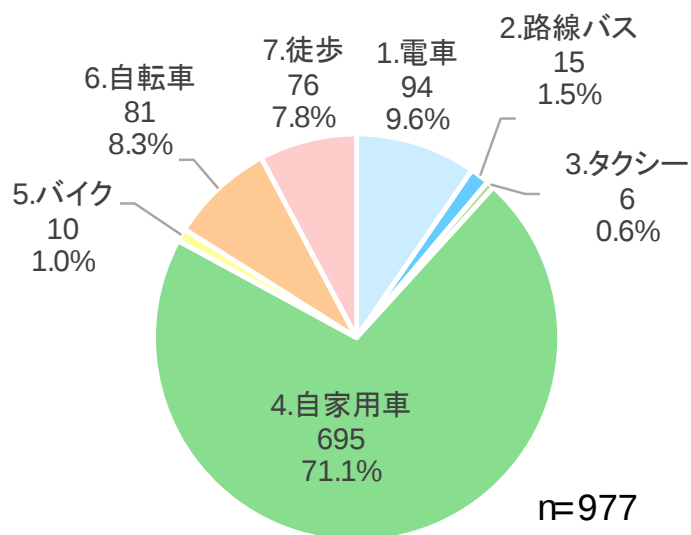
【休日の主な外出先（年齢別）】

年齢別の休日の主な外出先は、19歳以下や20歳代において、他の世代よりも京都市や大阪市を挙げる割合が高くなっている。



【主な移動手段】

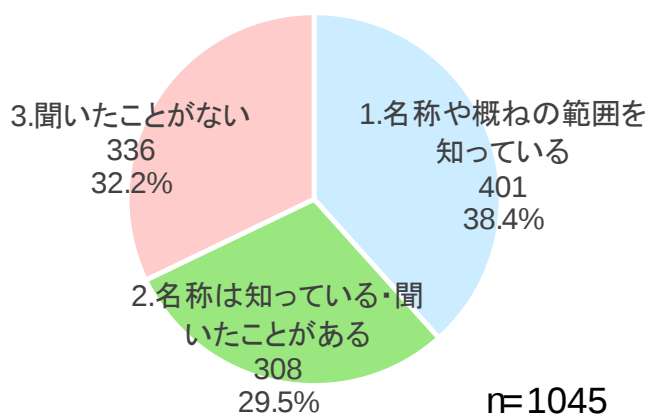
回答者の通勤・通学先への主な移動手段は、自家用車が7割以上（71.1%）を占め、次いで電車（9.6%）、自転車（8.3%）、徒歩（7.8%）と続いている。



(2)「草津パーキングエリア」「びわこ文化公園都市」周辺について

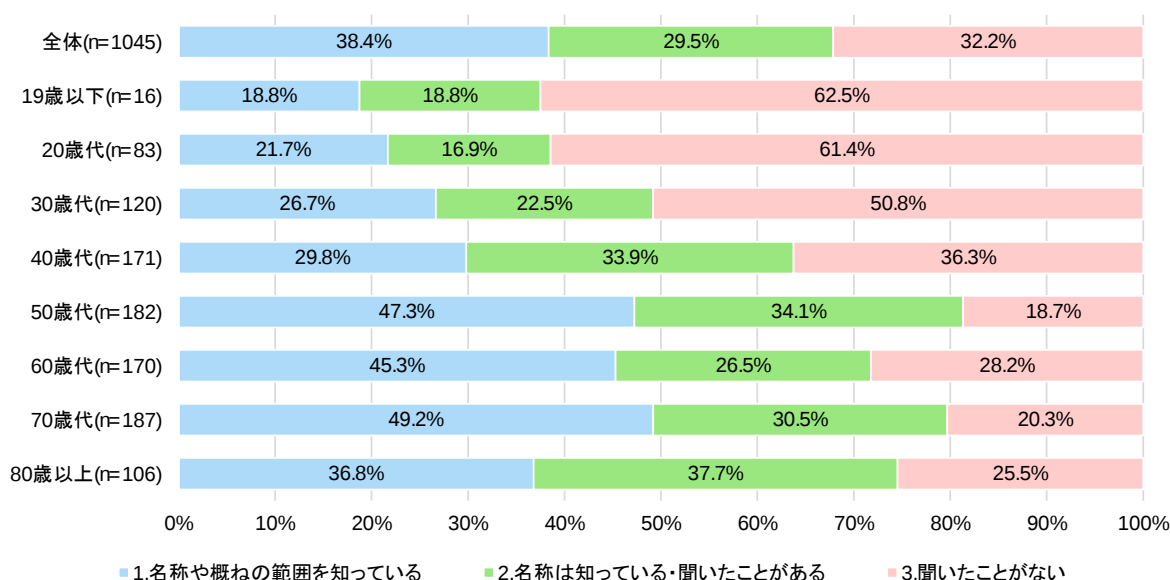
問8 あなたは、びわこ文化公園都市を知っていますか。1つに○をつけて下さい。

びわこ文化公園都市を知っているかについては、「名称や概ねの範囲を知っている」(38.4%)、「名称は知っている、聞いたことがある」(29.5%)を合わせて7割弱となっており、32.2%が「聞いたことがない」と回答している。



【年齢別】

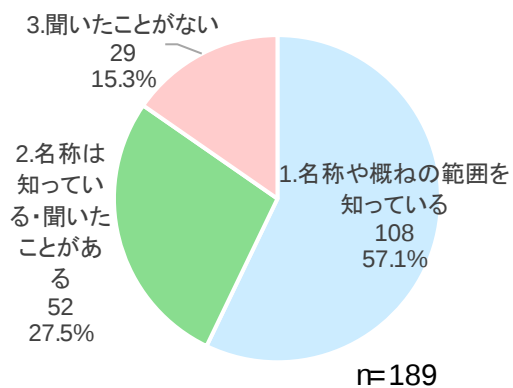
年齢別では、年代が若いほど認知度が低い傾向にあり、20歳代では6割以上(61.4%)、30歳代では約半数(50.8%)が「聞いたことがない」と回答している。



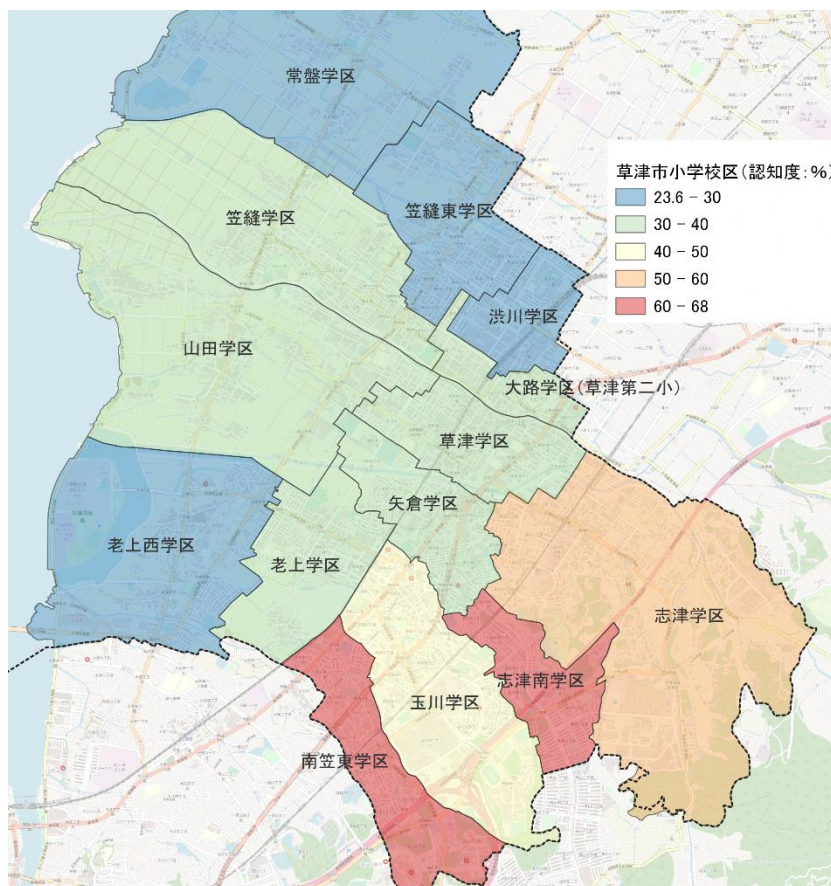
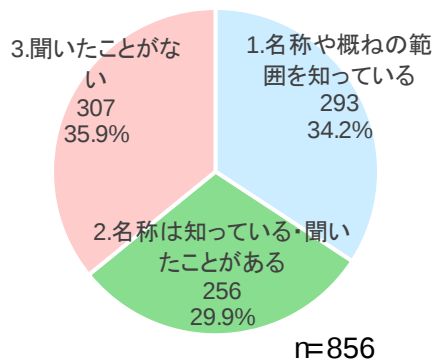
【居住地別】

居住地別では、びわこ文化公園都市に近い学区では他に比べ認知度が高くなっており、びわこ文化公園都市から比較的距離のある学区では、比較的認知度が低くなっている。

＜びわこ文化公園都市周辺＞
(南笠東学区、玉川学区、志津南学区)



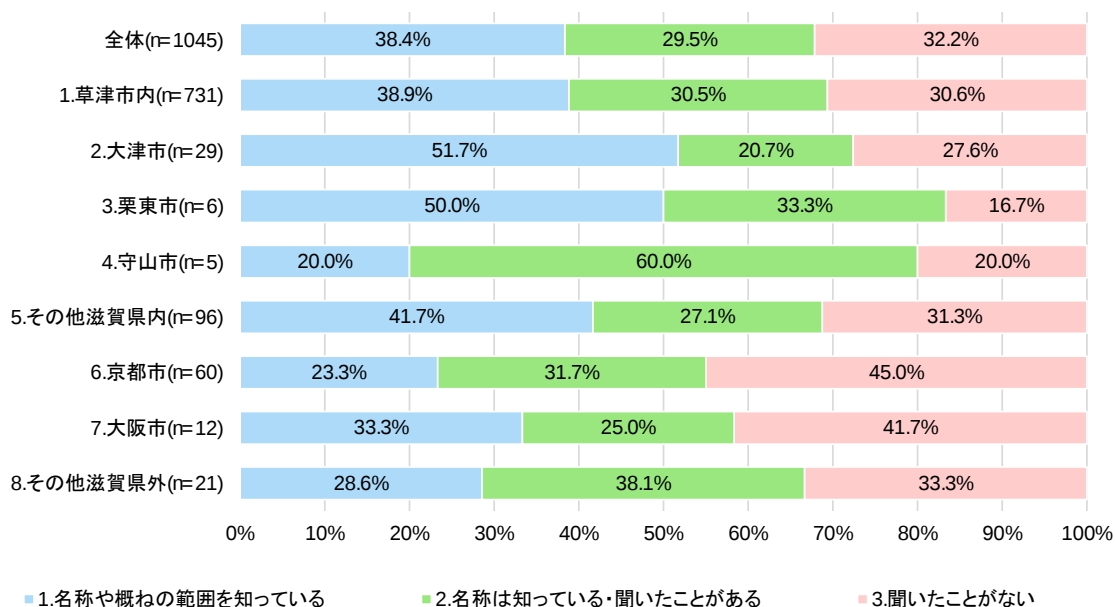
＜びわこ文化公園都市周辺以外＞



草津市の学区と認知度（「名称や概ねの範囲を知っている」と回答した割合）

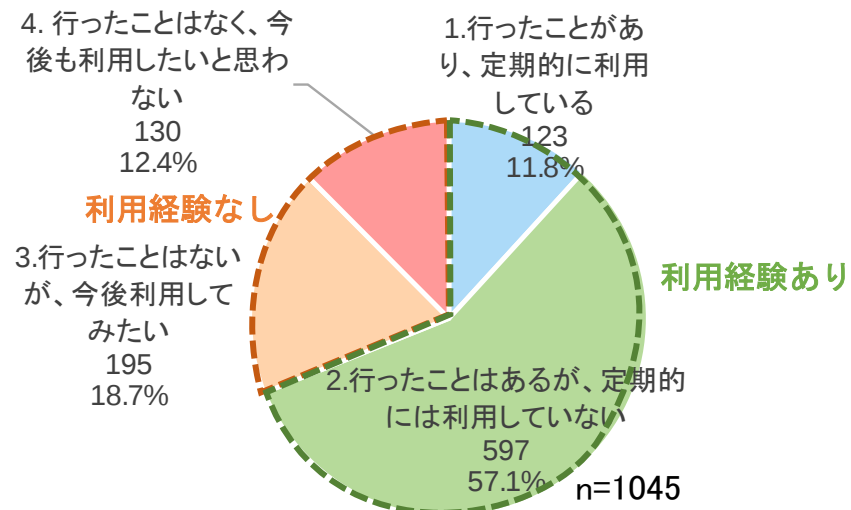
【休日の主な外出先別】

休日の主な外出先別では、大津市、栗東市、草津市内、その他滋賀県内を主な外出先としている方の認知度は比較的高く、京都市や大阪市、その他滋賀県外を主な外出先としている方の認知度は比較的低い傾向となっている。



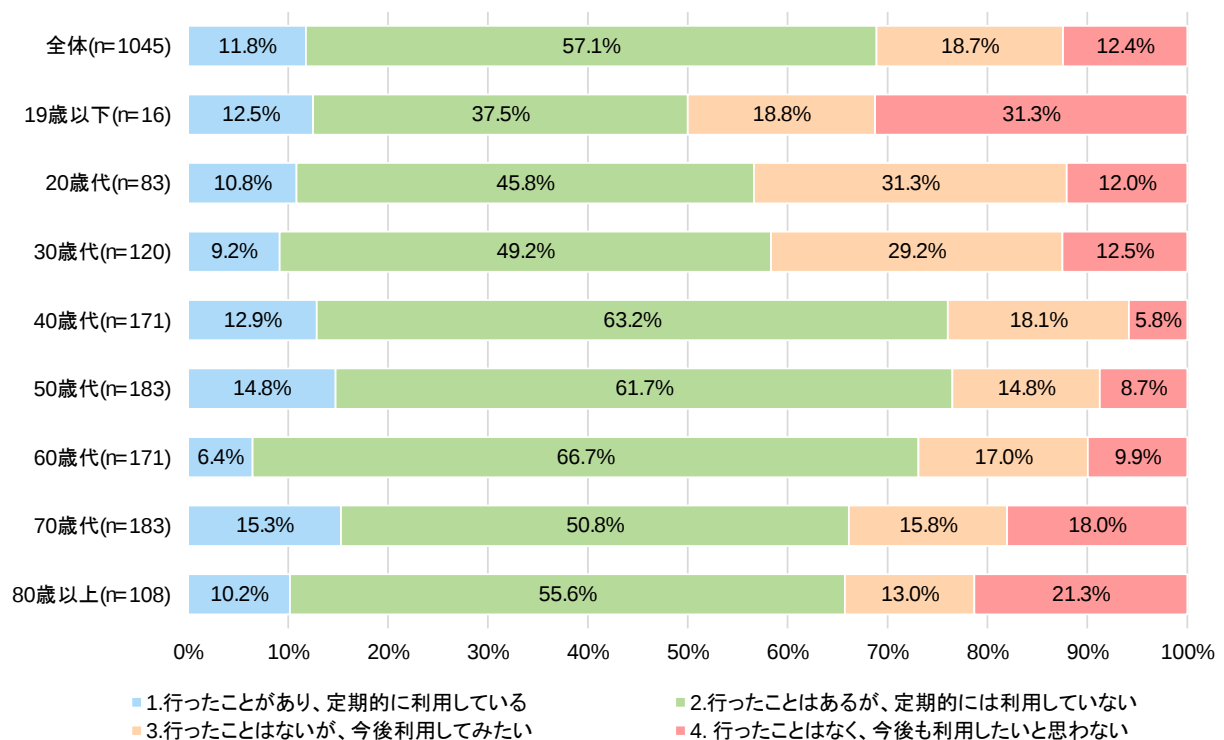
問9 あなたは、びわこ文化公園都市に行ったことがありますか。1つに○をつけて下さい。

びわこ文化公園都市に行ったことがあるかについては、「行ったことはあるが、定期的には利用していない」が半数以上(57.1%)と最も多く、「行ったことがあります、定期的にご利用している」(11.6%)と合わせて利用経験がある方が7割弱となっている。



【年齢別】

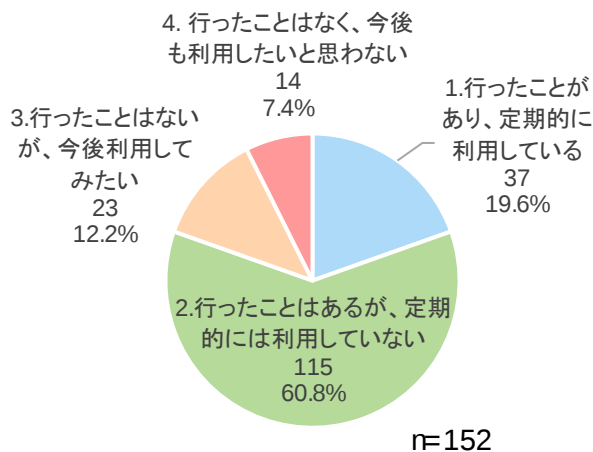
年齢別では、30歳代までの若い世代で、比較的利用経験のある方が少ない傾向にあり、40歳代・50歳代が最も利用経験のある方が多くなっている。



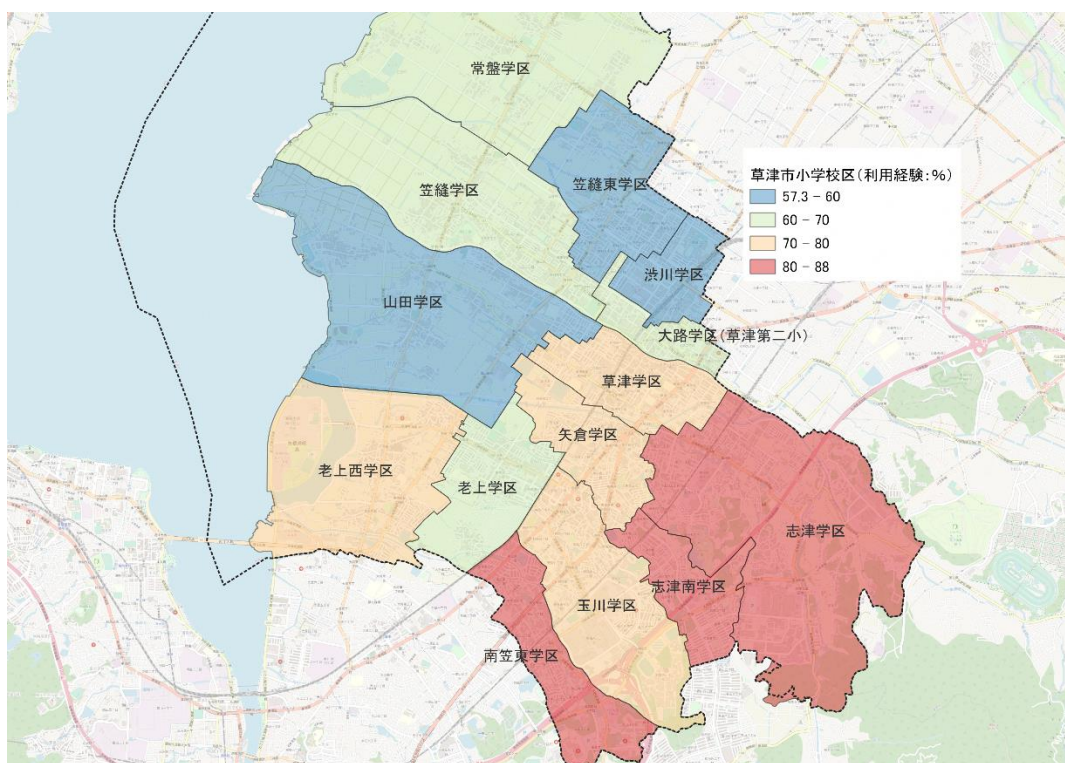
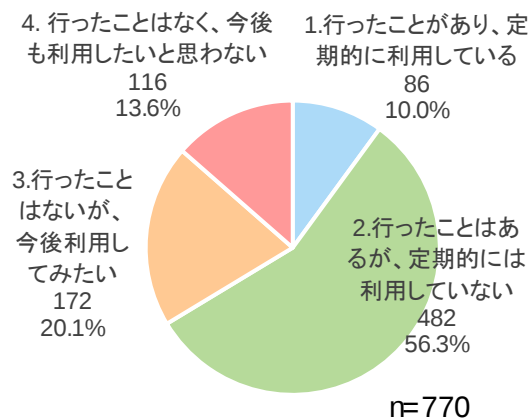
【居住地別】

居住地別では、びわこ文化公園都市に近い市域南部の学区で、利用経験のある方が多い傾向が見られる。

＜びわこ文化公園都市周辺＞
(南笠東学区、玉川学区、志津南学区)



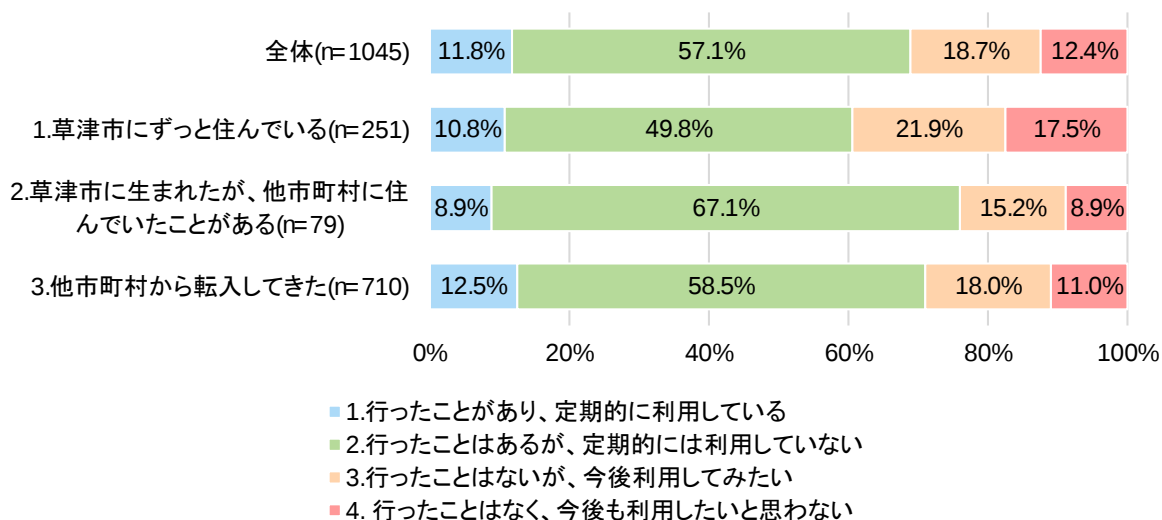
＜びわこ文化公園都市周辺以外＞



草津市の学区と利用経験（「行ったことがある」と回答した割合）

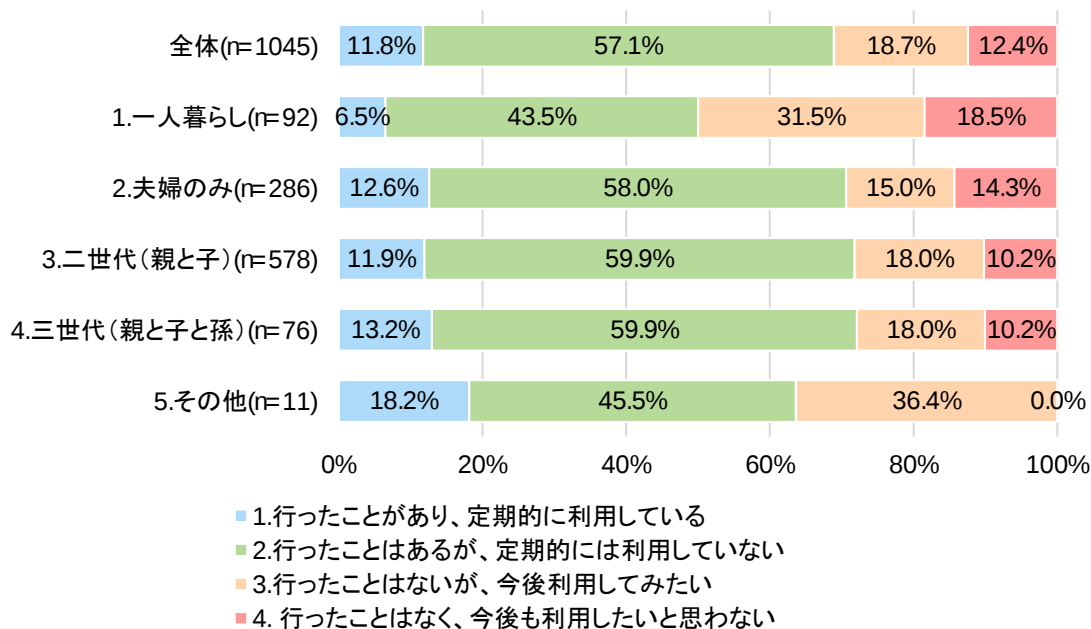
【居住歴別】

居住歴別では、「草津市にずっと住んでいる」方よりも、「草津市に生まれたが、他市町村に住んでいたことがある」方、「他市町村から転入してきた」方で利用経験のある方が多い傾向にある。



【家族構成別】

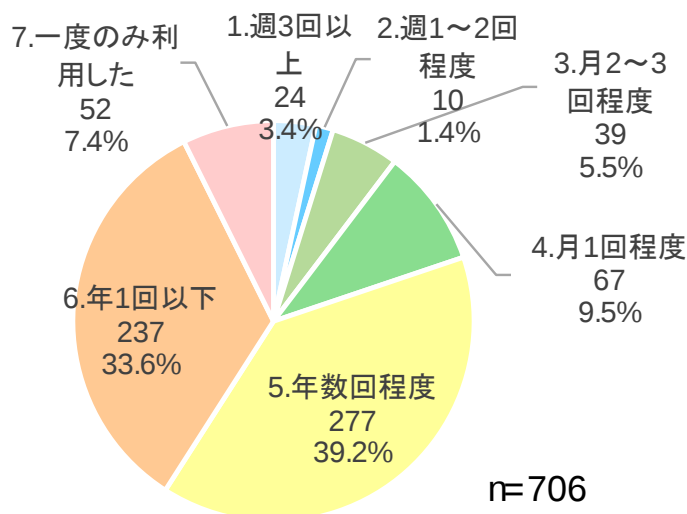
家族構成別では、一人暮らしの方には利用経験のある方が少ない傾向がみられる。



<【問9で「1. 行ったことがあり、定期的に利用している」「2. 行ったことがあるが、定期的には利用していない」を選んだ方におたずねします】>

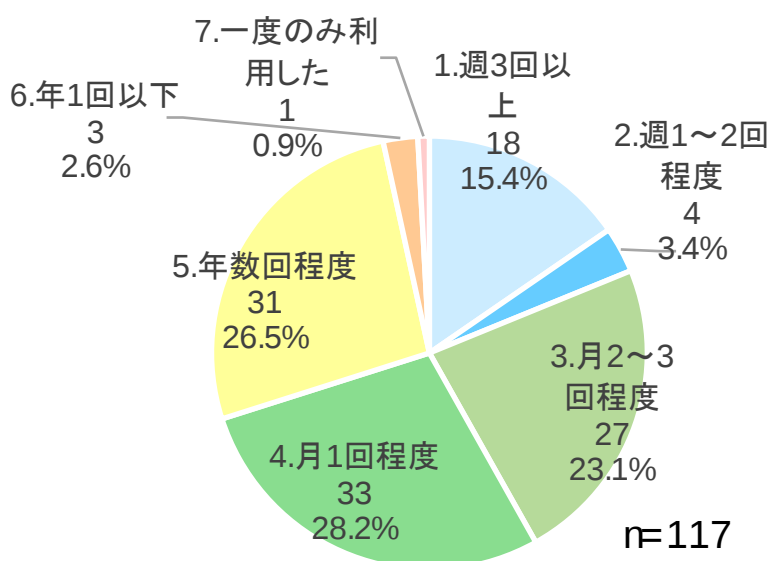
問10 利用頻度は。1つに○をつけて下さい。

びわこ文化公園都市の利用経験のある方の利用頻度は、「年数回程度」(39.2%)が最も多く、次いで「年1回以下」(33.6%)が多くなっており、これらで7割強を占めている。月1回以上の利用は2割程度にとどまっている。



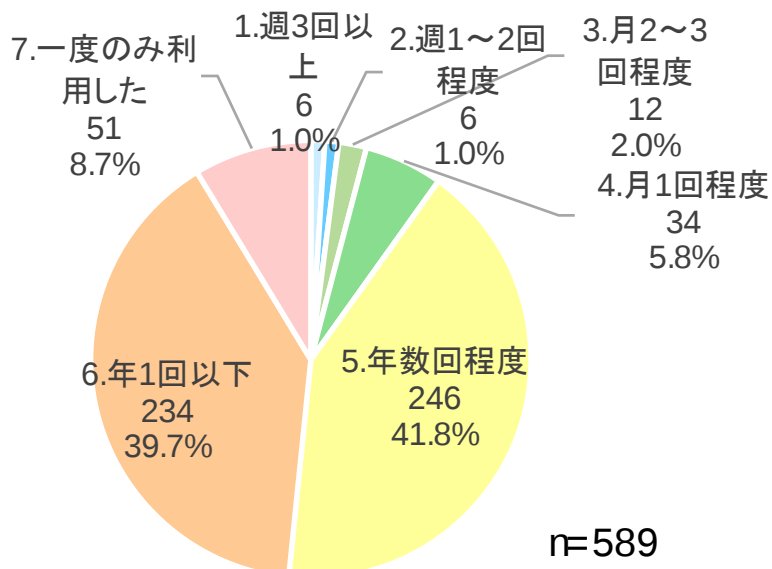
【定期的に利用している方】

定期的に利用している方の利用頻度は、「月1回程度」(28.2%)が最も多く、次いで「年数回程度」(26.5%)、「月2~3回程度」(23.1%)等が多くなっている。



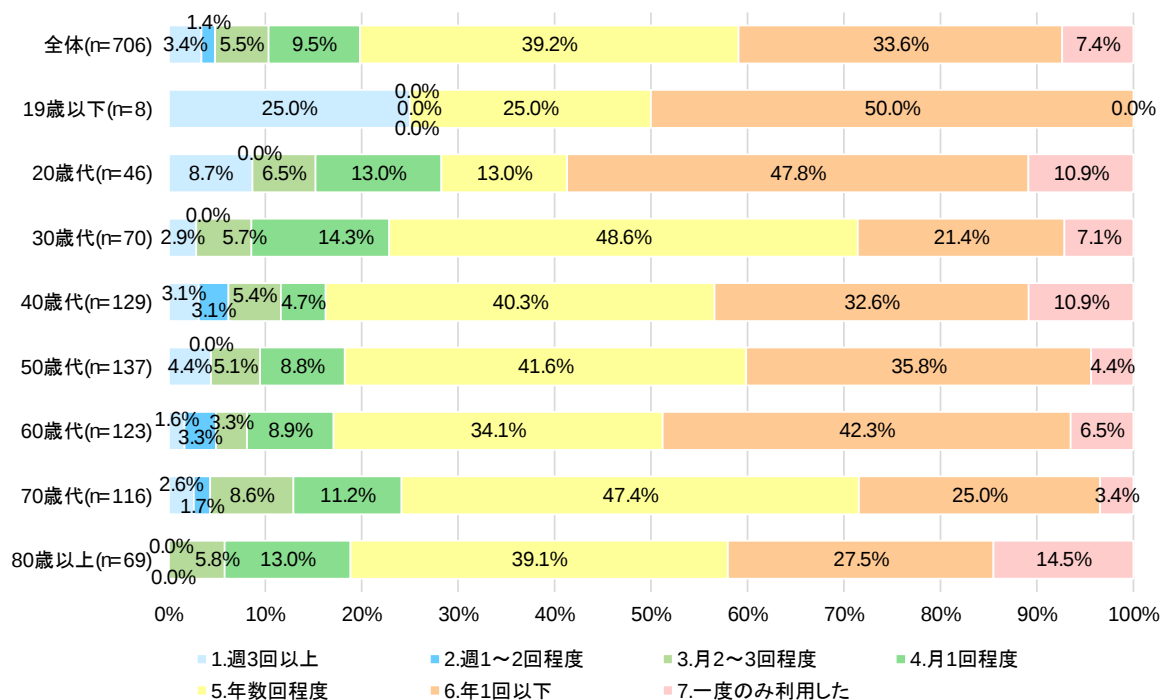
【定期的には利用していない方】

行ったことはあるが、定期的には利用していない方の利用頻度は、「年数回程度」（41.8%）、「年1回以下」（39.7%）が多く、合わせて8割程度と大半を占めている。



【年齢別】

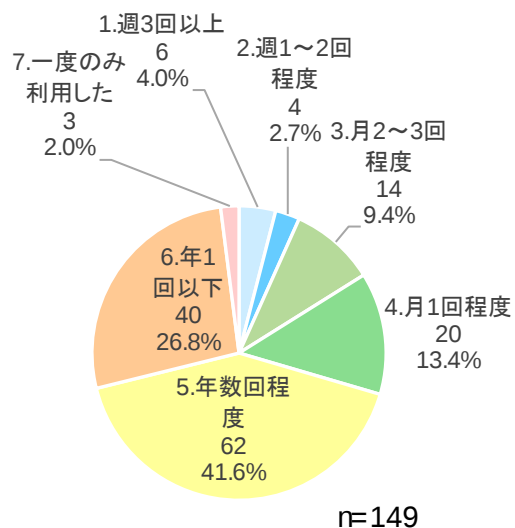
年齢別では、若い世代で比較的使用頻度が少ない方が多い傾向にある一方、週3回以上利用している方の割合も19歳以下・20歳代で多くなっている。



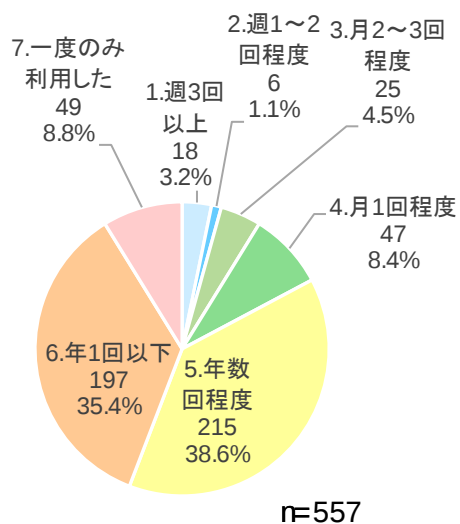
【地域別】

地域別では、びわこ文化公園都市周辺では、年数回程度以上が約7割、月1回程度以上が約3割を占め、その他の地域に比べて利用頻度が多い傾向にある。

＜びわこ文化公園都市周辺＞
(南笠東学区、玉川学区、志津南学区)

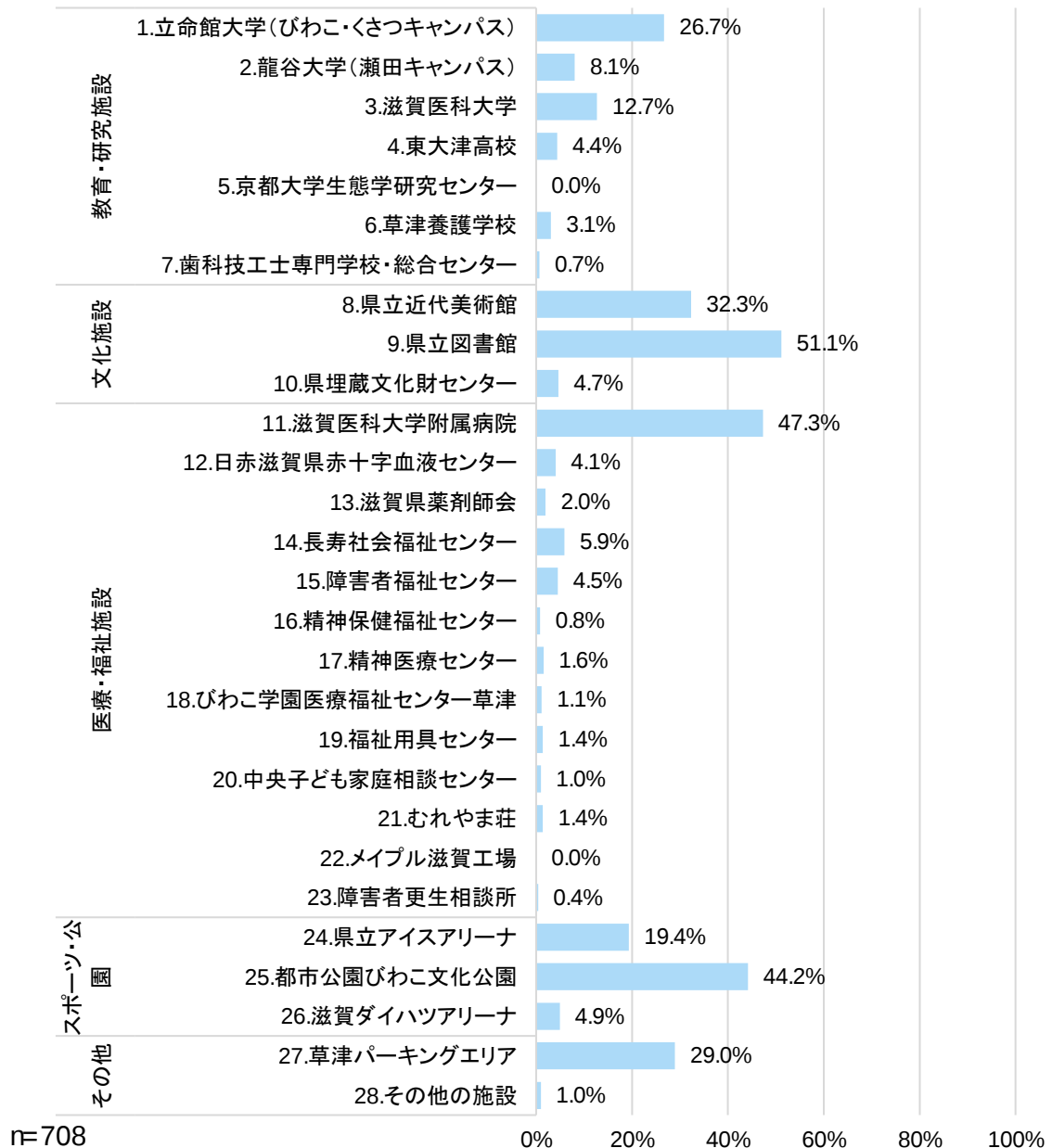


＜びわこ文化公園都市周辺以外＞



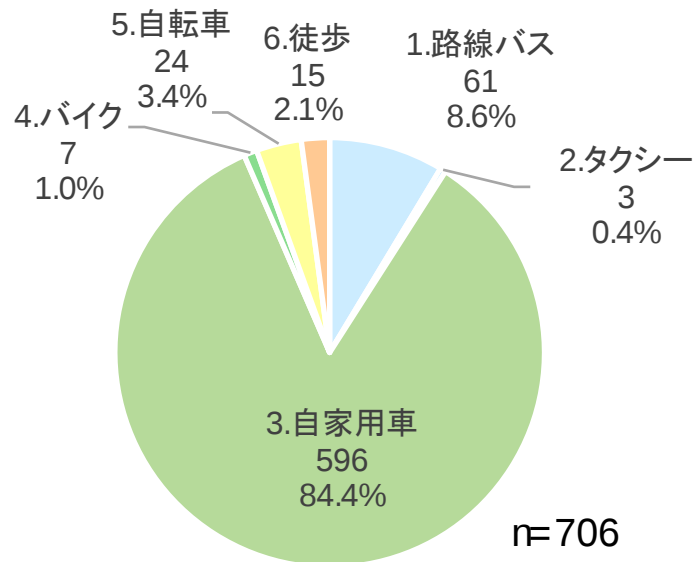
問 11 利用する（していた）施設は、当てはまるものに○をつけて下さい。

びわこ文化公園都市の利用経験のある方が利用する（していた）施設は、県立図書館（51.1%）が最も多く、次いで滋賀医科大学付属病院（47.3%）、都市公園びわこ文化公園（44.2%）、県立近代美術館（32.2%）、草津パーキングエリア（29.0%）、立命館大学（26.7%）と続いている。



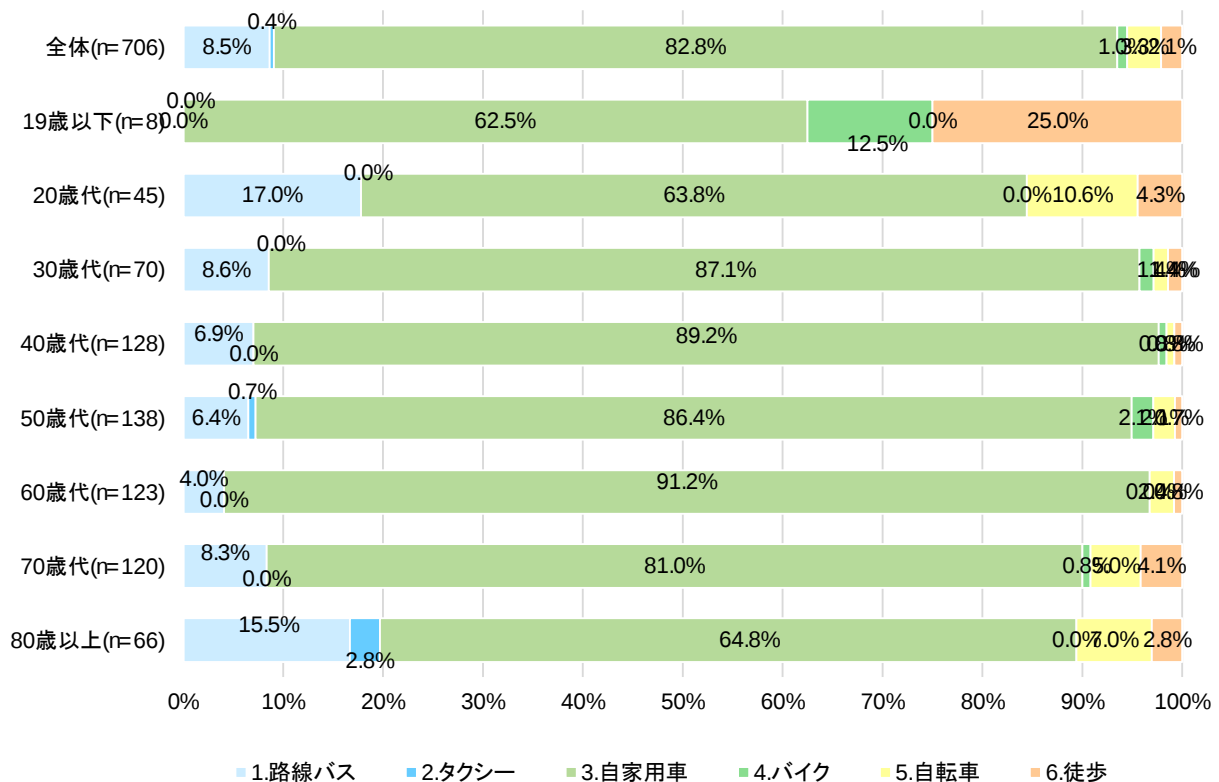
問 12 びわこ文化公園都市への主な利用交通手段は。1つに○をつけて下さい。

びわこ文化公園都市の利用経験のある方のびわこ文化公園都市への主な利用交通手段は、自家用車が84.4%と大半を占めており、次いで路線バスが8.6%、自転車が3.4%などとなっている。



【年齢別】

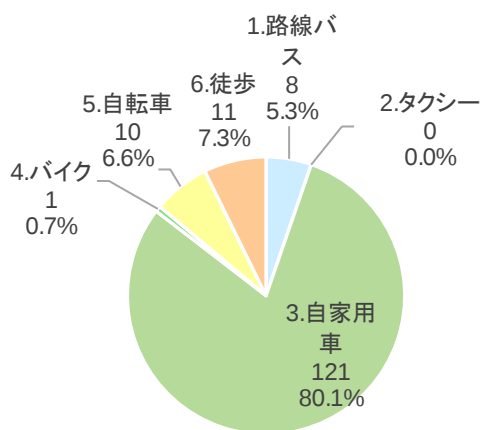
年齢別では、20歳代や80歳以上で、路線バスを利用する方が比較的多くなっている。



【地域別】

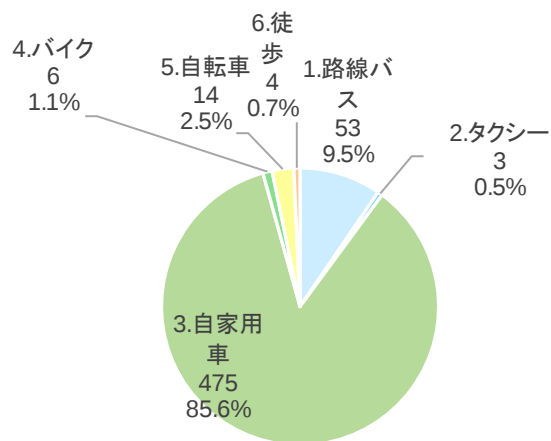
地域別では、自家用車の利用が8割以上を占めている点では、びわこ文化公園都市周辺とその他で同様である。一方、びわこ文化公園都市周辺からは徒歩や自転車の利用も一定見られるが、その他の地域からは少なくなっている。

＜びわこ文化公園都市周辺＞
(南笠東学区、玉川学区、志津南学区)



n=151

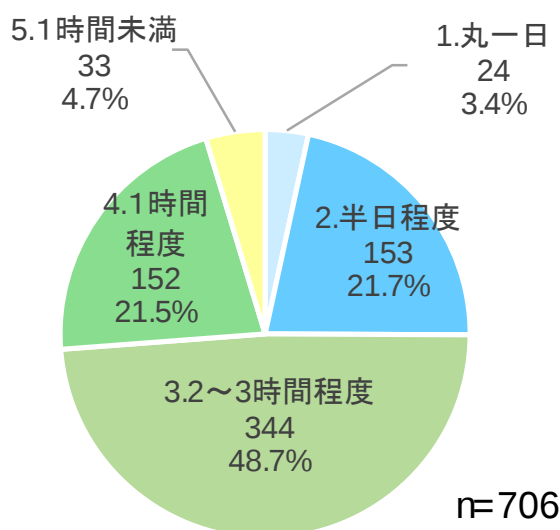
＜びわこ文化公園都市周辺以外＞



n=555

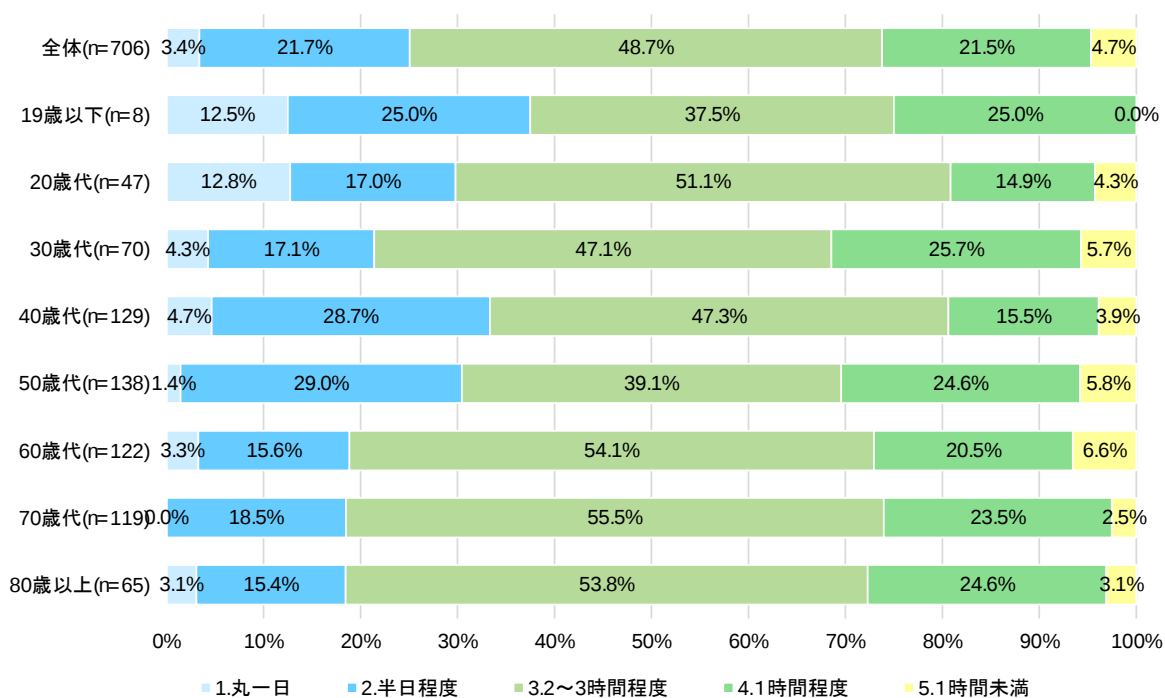
問 13 びわこ文化公園都市内での滞在時間は、1つに〇をつけて下さい。

びわこ文化公園都市の利用経験のある方のびわこ文化公園都市内での滞在時間は、「2～3 時間程度」が約半数（48.7%）を占めており、次いで「半日程度」（21.7%）、「1 時間程度」（21.5%）が多くなっている。



【年齢別】

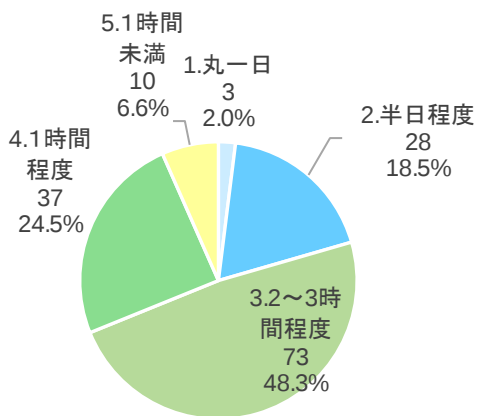
年齢別では、19 歳以下や 20 歳代で、他世代より「丸一日」と回答する方が多くなっている。



【地域別】

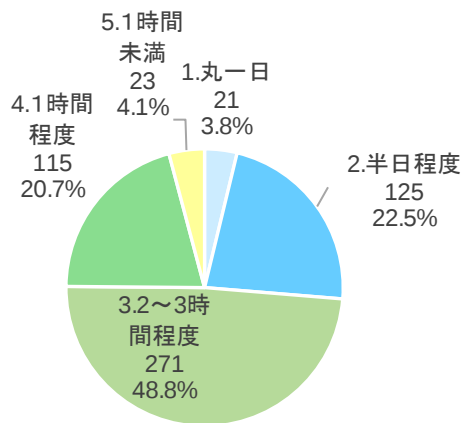
地域別では、びわこ文化公園都市周辺では、それ以外の地域に比べ短時間（1時間程度、1時間未満）の利用が多く、長時間（丸一日、半日程度）の利用が少なくなっている。

＜びわこ文化公園都市周辺＞
（南笠東学区、玉川学区、志津南学区）



n=151

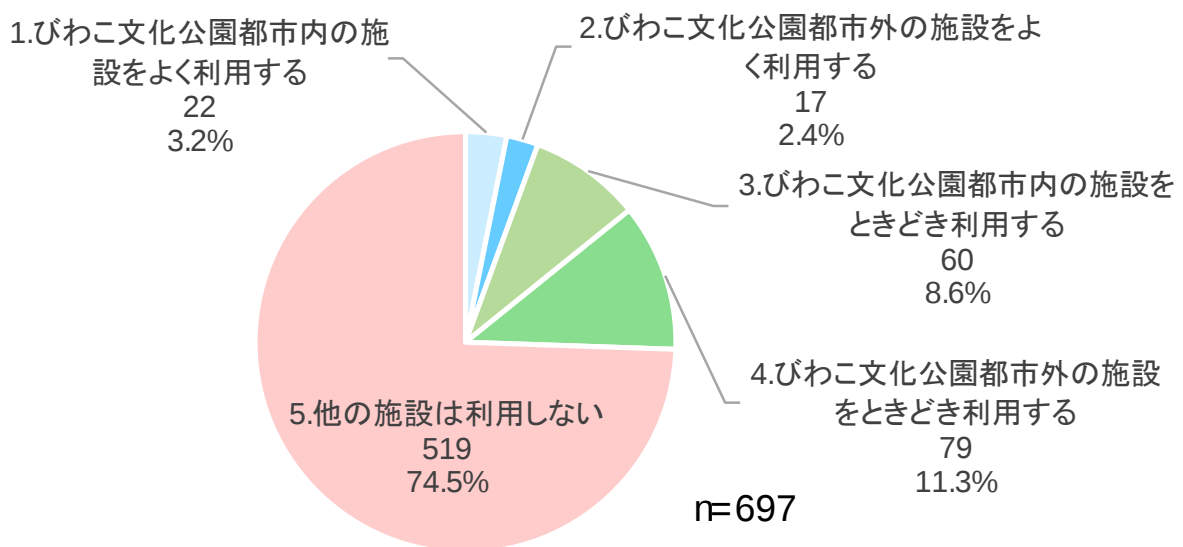
＜びわこ文化公園都市周辺以外＞



n=555

問 14 利用の際に、他の施設を同時に利用する（立ち寄る）ことはありますか。
1つに○をつけて下さい。

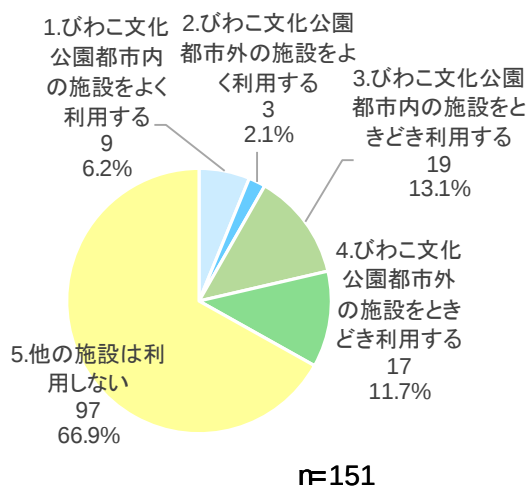
びわこ文化公園都市の利用経験のある方が、利用の際に他の施設を同時に利用する（立ち寄る）ことはあるかについては、「他の施設は利用しない」が7割以上（74.5%）と多くを占めており、次いで「びわこ文化公園都市外の施設をときどき利用する」（11.3%）が続いている。びわこ文化公園都市内の施設を利用する方は11.8%にとどまっている。



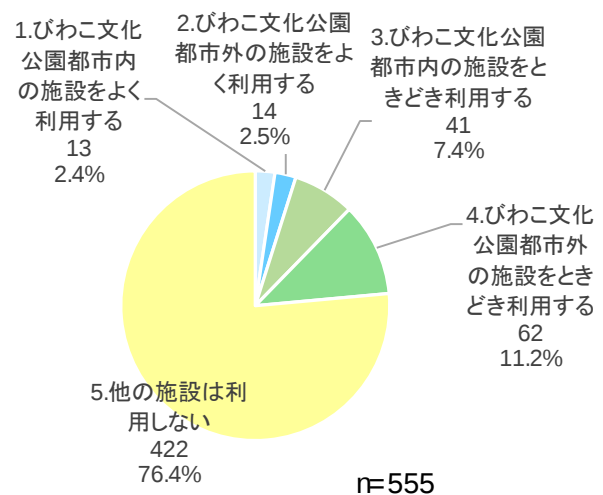
【地域別】

地域別では、びわこ文化公園都市周辺では、それ以外の地域に比べ、主にびわこ文化公園都市内において立ち寄り利用をする割合が比較的多くなっている。

＜びわこ文化公園都市周辺＞
 （南笠東学区、玉川学区、志津南学区）

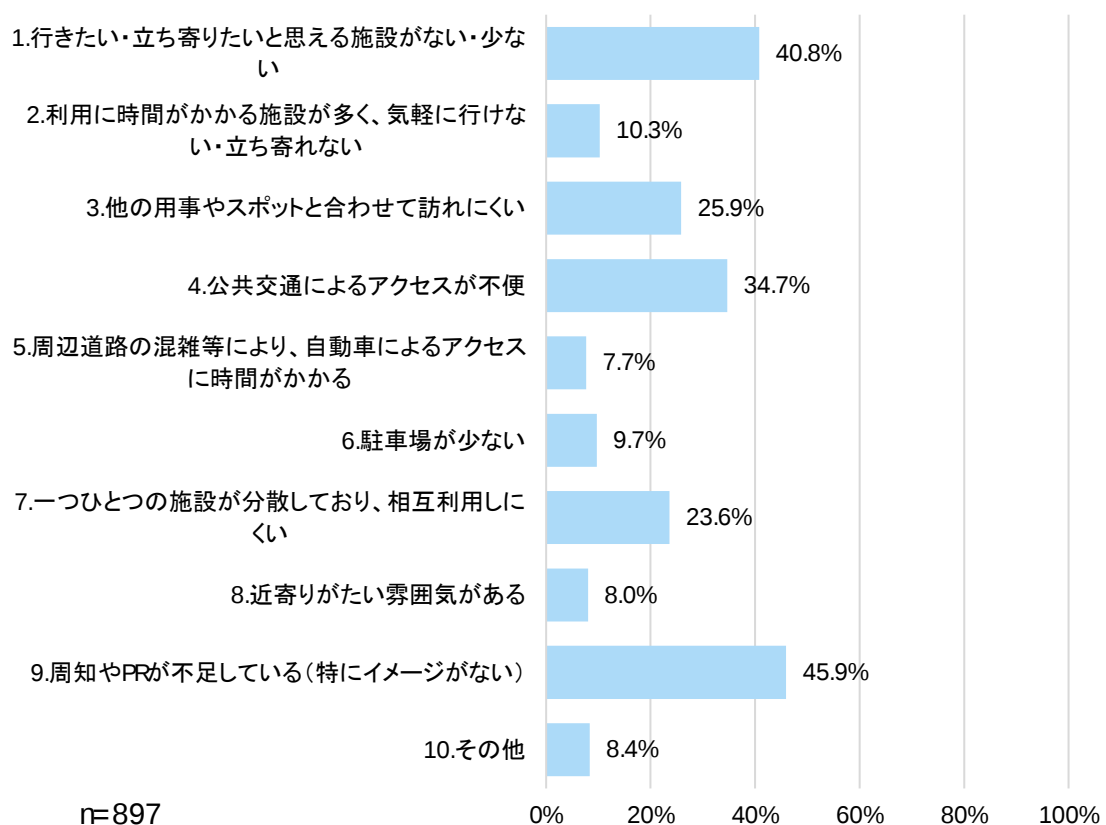


＜びわこ文化公園都市周辺以外＞



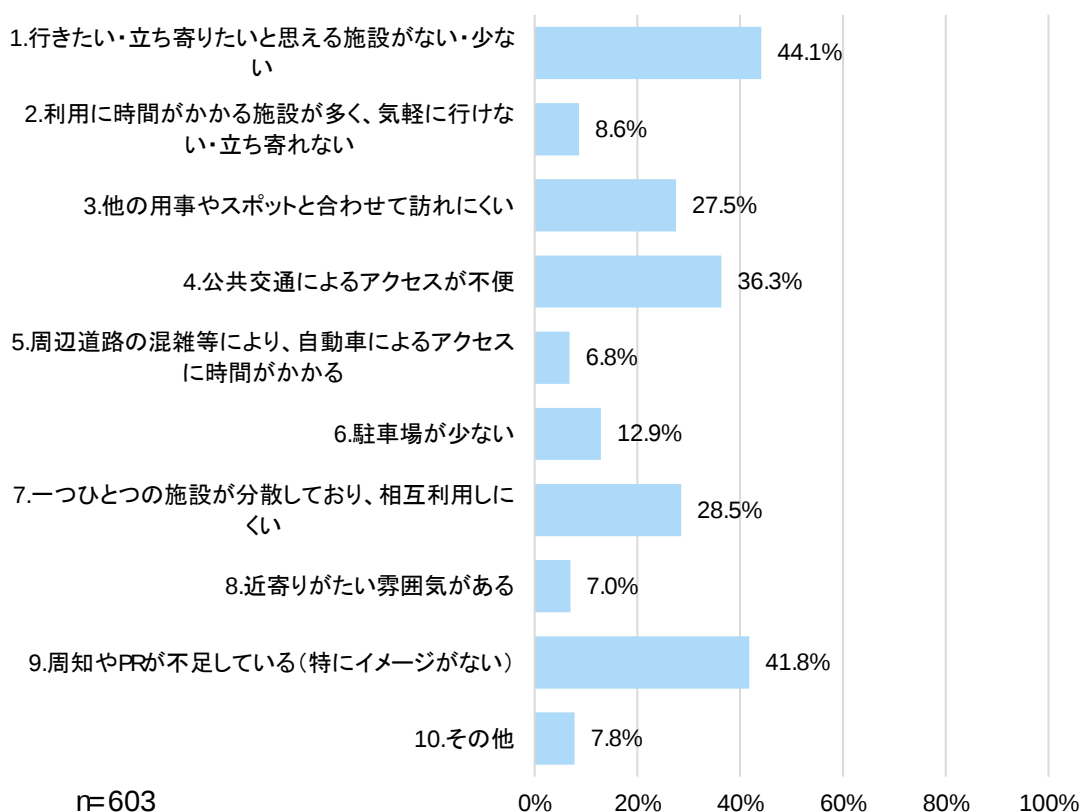
問 15 びわこ文化公園都市周辺にはどのような問題点があると思いますか。
あてはまるものに3つまで○をつけて下さい。

びわこ文化公園都市周辺の問題点については、「周知や PR が不足している（特にイメージがない）」を挙げている方が半数近く（45.9%）と最も多く、次いで「行きたい、立ち寄りたいと思える施設がない・少ない」（40.9%）、「公共交通によるアクセスが不便」（34.7%）、「他の用事やスポットと合わせて訪れにくい」（25.9%）、「一つひとつの施設が分散しており、相互利用しにくい」（23.6%）などが多くなっている。



【利用経験のある方のみ】

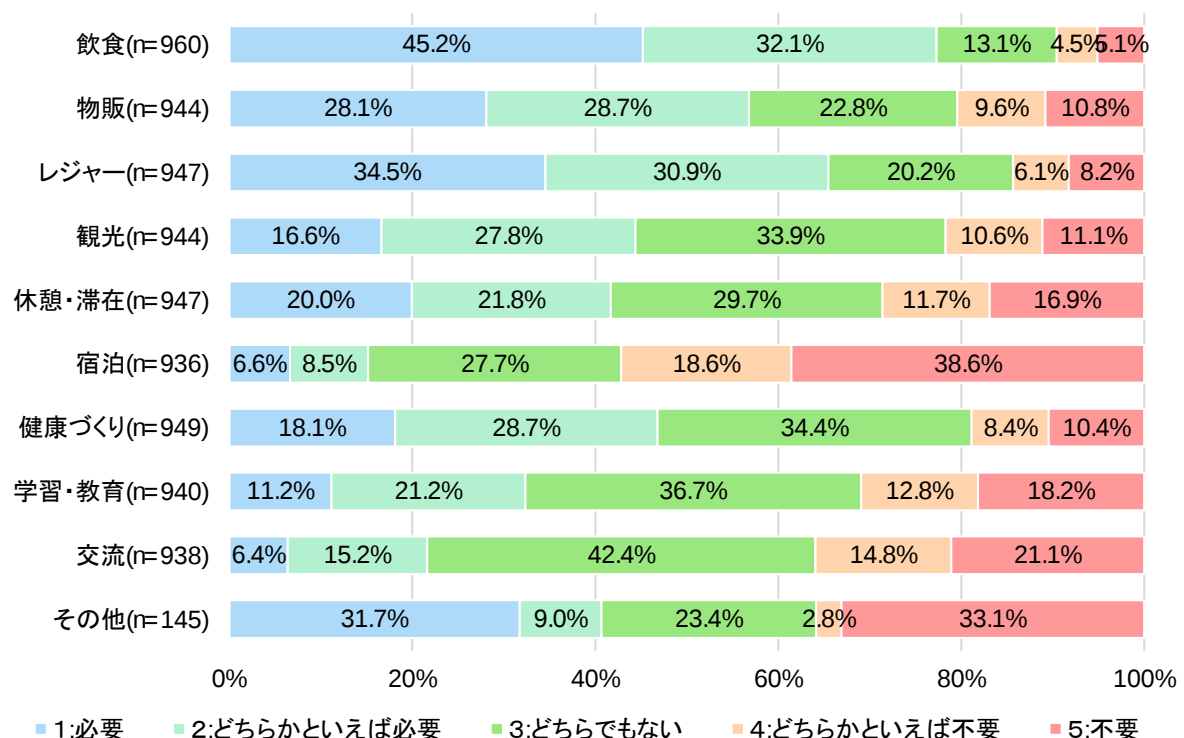
びわこ文化公園都市の利用経験のある方については、「行きたい、立ち寄りたいと思える施設がない・少ない」を挙げている方が半数近く（44.1%）と最も多く、次いで、「周知やPRが不足している（特にイメージがない）」（41.8%）、「公共交通によるアクセスが不便」（36.3%）、「一つひとつの施設が分散しており、相互利用しにくい」（28.5%）、「他の用事やスポットと合わせて訪れにくい」（27.5%）などが多くなっている。



問 16 びわこ文化公園都市や草津 P A 周辺には今後どのような機能が必要だと思いますか。また、その機能が整備された場合、どの程度利用したいと思いますか。
以下の項目ごとに、それぞれあてはまるものに○をつけて下さい。

【今後の必要性】

びわこ文化公園都市や草津 P A 周辺に必要な機能については、「飲食」は「必要」(45.2%)、「どちらかといえば必要」(32.1%)と、大半の方が必要と回答している。次いで、「物販」、「レジャー」などが「必要」の割合が比較的高くなっている。「宿泊」「学習・教育」「交流」等は、比較的「必要」の割合が低く、特に「宿泊」は、「不要」が 38.6%と突出して高くなっている。

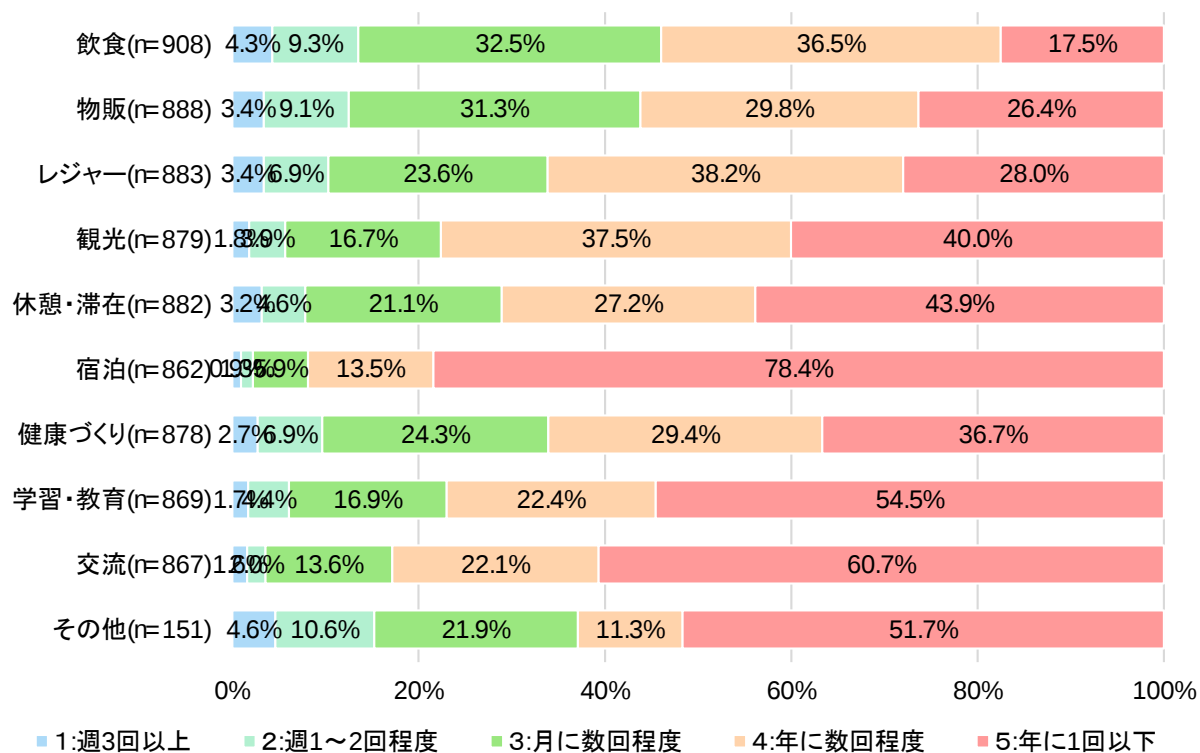


<その他（自由回答）の例>

駐車場、プール、温浴施設、子供の室内遊び場、ドッグラン、防災体験施設、高齢者支援施設、大型商業施設、道の駅、フリーマーケット・マルシェ、映画館、イベント会場、デイキャンプ、動植物園、テーマパーク、コンサート・ライブ・音楽イベント会場、博物館、書店、ゴルフ練習場、(フルーツ狩り)、交番、野球場、託児所、リカレント教育施設、プラネタリウム、テニスコート、フットサルコート、スタジアム、ペットと入れるカフェやレストラン、ドローン等の模型飛行場、道路整備、夜間のバス、自転車が利用しやすいルートづくり

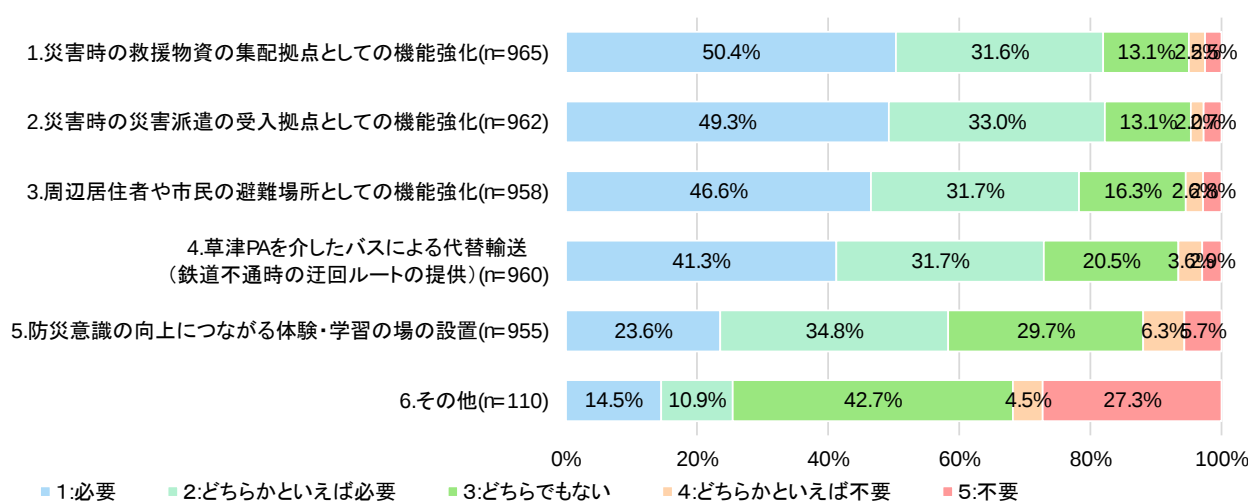
【今後の利用頻度】

整備された場合の利用頻度は、「飲食」、「物販」で半数弱が月数回以上と回答しており、比較的多くなっている。次いで、「レジャー」、「健康づくり」、「休憩・滞在」の利用頻度が多くなっている。一方で、「宿泊」、「学習・教育」、「交流」等は「年に一回以下」が過半数を占め、利用頻度が少なくなっている。



問 17 びわこ文化公園都市や草津PA周辺において、安全・安心の暮らしを実現するため、防災に関する取組としてどのような取組があれば良いと思いますか。
以下の項目ごとに、それぞれあてはまるものに○をつけて下さい

びわこ文化公園都市や草津PA周辺に必要な防災に関する取組として、「必要」「どちらかといえ
ば必要」と回答した方の割合は、防災拠点機能の強化（下図1～3の項目）で8割前後と高くなっ
ている。また、「草津PAを介したバスによる代替輸送（鉄道不通時の迂回ルートの提供）」も7割
以上と続き、「防災意識の向上につながる体験・学習の場の設置」でも半数を超えている。



問 18 びわこ文化公園都市や草津 P A 周辺のまちづくりについて、交通に関する取組として今後どのような取組を期待しますか。
以下の項目ごとに、それぞれあてはまるものに○をつけて下さい

びわこ文化公園都市や草津 P A 周辺に必要な交通に関する取組として、「必要」「どちらかといえ
ば必要」と回答した方の割合は、「バス路線の分かりやすさの向上（運行系統の見直し・再編等）」、
「交通渋滞対策」で 6 割以上と高く、次いで「路線バスの所要時間短縮・時刻通りの運行の強化」、
「自転車移動の快適性の向上」、「新モビリティ等のびわこ文化公園都市内の移動手段充実」も半数
を超えている。「高速バス乗降場の整備」は、5 割弱となっている。

